

(第6条関係)

## 事業計画書

事業名	小学生の夢を育む放課後改革 /情報サポート事業
団体名	MIRAI のしるし

取り組もうとする松戸市のテーマ(課題)	<p>核家族社会に加え、共働きやひとり親世帯が増えた現代。子ども達の放課後環境も変わってきています。遊び場、居場所がないという保護者の声。学童に行きたがらない子どもの傍らで、シフトパズルのような忙しい習い事の毎日に疲弊する子ども。<u>小学生の放課後には行きづまり感や閉塞感、同時に経験機会のバラつきや格差も存在します。</u></p> <p>一方で、子ども達の日常に楽しみを広げたいと積極的に小学生の放課後に関与しているボランティアの存在もあります。貴重な経験や発見の機会を子ども達に提供してくれる方がいる中で、<u>想いはあるものの上手く子ども達に向き合えておらずに不完全燃焼感を持つ活動家も</u>。また、やりたい思いはあっても何ができるか、どこでやれるかが分からず踏み出せない潜在活動家もいます。</p> <p>&lt;課題&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 小学生の放課後の行き詰まり感・閉塞感(子どもの遊び場が無い、居場所が少ないと思う保護者たち)</li><li>2. 経験機会のバラつき・格差(放課後がつまらない、興味・世界が狭い子どもたち)</li><li>3. ボランティア活動家の不完全燃焼感(子どもたちに伝えきれていない、マナビを提供しきれていない地域ボランティア)</li></ol>
事業の目的	<p>地域により利用できるサービスに差はあるかもしれませんが、遊び場や居場所、習い事、イベント・アクティビティ等、各エリアの情報を吸い上げて整理し、ワンストップでアクセスできる環境に乗せるだけでも、ベースの地ならしになると考えます。今あるリソースを見える化することで子どもや保護者といった利用者の利便性向上を狙います。</p> <p>同時に、利用者の声や実績ある手法・ノウハウを集め、それらをボランティアや行政・企業といった情報を必要とするサポーターサイドへ提供することで、情報支援を行います。</p> <p>また、団体自ら小学生への経験プログラムやワークショップの開発・実施を行うことで、子ども達の放課後アクティビティの充実化とその結果検証と併せ、展開しやすいプログラムのテンプレート/フレームワーク化を進めます。</p>

<p>事業内容</p>	<p>1 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 遊び場・居場所情報（学童他児童館等の公設施設、子ども食堂、習い事・体験教室・イベント等）のワンストップ情報発信 Web サイトの構築 （→解決課題：子どもの遊び場・居場所の抽出）</li> <li>● 子どもの体験プログラム・ワークショップの企画・実施 （→解決課題：子どもの興味・世界を広げる）</li> <li>● ボランティアグループへのプログラム構築のためのフレームワーク提供やプログラム開発・実施サポート （→解決課題：子どもに意義が伝わるプログラム、学びを提供するプログラム）</li> <li>● 放課後の課題抽出・ニーズ把握のための Web アンケート実施&amp;結果公開 （→解決課題：小学生・保護者のニーズや課題把握、満足度確認）</li> </ul> <p>2 スケジュール</p> <table border="1" data-bbox="464 779 1390 1133"> <thead> <tr> <th></th> <th>具体的な取り組み</th> <th>実施体制、対象、場所など</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4～3月</td> <td>学童他子どもの居場所情報の取りまとめ</td> <td>リサーチ&amp;取材し、情報の専用サイトアップ</td> </tr> <tr> <td>4～3月</td> <td>子ども向けワークショップ開発 フレームワーク提供</td> <td>ノウハウ情報の専用サイトアップ</td> </tr> <tr> <td>7～8月</td> <td>体験ワークショップ実施</td> <td>募集制、小学生、学童/姉妹セン</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>放課後アンケート実施</td> <td>小学生保護者、Webアンケート</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>体験ワークショップ実施</td> <td>募集制、小学生、学童/姉妹セン</td> </tr> </tbody> </table>		具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など	4～3月	学童他子どもの居場所情報の取りまとめ	リサーチ&取材し、情報の専用サイトアップ	4～3月	子ども向けワークショップ開発 フレームワーク提供	ノウハウ情報の専用サイトアップ	7～8月	体験ワークショップ実施	募集制、小学生、学童/姉妹セン	11月	放課後アンケート実施	小学生保護者、Webアンケート	12月	体験ワークショップ実施	募集制、小学生、学童/姉妹セン
	具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など																	
4～3月	学童他子どもの居場所情報の取りまとめ	リサーチ&取材し、情報の専用サイトアップ																	
4～3月	子ども向けワークショップ開発 フレームワーク提供	ノウハウ情報の専用サイトアップ																	
7～8月	体験ワークショップ実施	募集制、小学生、学童/姉妹セン																	
11月	放課後アンケート実施	小学生保護者、Webアンケート																	
12月	体験ワークショップ実施	募集制、小学生、学童/姉妹セン																	
<p>既存の事業からステップアップする部分</p> <p>※ステップアップ助成のみ</p>																			
<p>事業の目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 遊び場・居場所情報のインターネットサイト上での掲示： <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 松戸市内小学校区分の情報サイト（場所）の設置（45校分）</li> <li>➢ 第1フェーズとして一部小学校区の詳細情報（各施設詳細とクチコミ等）の掲示（3か所）</li> </ul> </li> <li>● 子どもの体験プログラム・ワークショップの実施（2企画）</li> <li>● 子ども向けプログラムの構築フレームワーク/コンテンツ掲示（2個）</li> <li>● 放課後活動に関するアンケートの実施&amp;結果公開（各1回）</li> </ul>																		
<p>今後の展望</p>	<p>2020年度以降も引き続き情報サイトのコンテンツを拡充・充実化し、2022年迄に市内45小学校区分の情報を網羅する。</p> <p>小学生の放課後にまつわる情報発信の場として、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 子ども（小学生）</li> <li>② 保護者、</li> <li>③ 小学校・学童、</li> <li>④ ボランティア・企業、</li> <li>⑤ 松戸市</li> </ol> <p>上記5者のデジタル拠点化を進め、より良いまちづくりに貢献したい。</p>																		

## 事業の予算概要

## 【収入】

(単位:円)

科目		金額	積算内訳
団体	団体拠出金	¥ 36,000	対象事業費の一部及び対象外経費を団体の会計より拠出
	事業収入	¥ 12,000	1500円(参加料)*8人(延べ人数)
	自己資金の合計額(A)	¥ 48,000	
市	市民活動助成金(B)	¥ 100,000	
合計額(C) = (A+B)		¥ 148,000	

## 【支出】

科目		予算額	積算内訳	
助成金の交付対象経費	報償費	¥ 30,000	ワークショップ 外部講師謝礼 10,000円*3人	
		¥ 15,000	ワークショップ アドバイザー謝礼 5,000円*3人	
	消耗品費	¥ 10,000	ワークショップ用食材 1回分	
		¥ 2,600	文具(サインペン・用紙)	サインペン100円*16回 用紙10枚入り100円*10回
		¥ 27,000	作業着	2,700円*サポーター10名分
	印刷製本費	¥ 24,490	活動紹介パンフレット	A5サイズ2つ折り500部@24,490円
		¥ 4,700	フライヤー印刷代	A4サイズ300部@2,350円*2回
		¥ 600	受講者用配布物印刷代	10円*30部*2回
	使用料及び賃借料	¥ 4,360	会場使用料 (サポートセンター)	320円*9時間=2,880円 370円*4時間=1,480円
	保険料	¥ 1,120	行事保険	28円*延べ40人 (ワークショップ2回分)
	対象経費の合計(D)	¥ 119,870		
その他経費	通信サービス費	¥ 1,130	年間ドメイン費	
		¥ 5,000	年間レンタルサーバー	
	その他	¥ 16,000	会員の昼食代	800円*10人*2回
		¥ 6,000	会員の交通費	1000円(往復)*2人*3回
		¥ 28,130	その他経費の合計(E)	
合計額(F) = (D+E)		¥ 148,000		

## 【チェック項目】

- 1 助成金(B)が対象となる経費(D)欄の90%以内、自己資金(A)欄が対象経費(D)欄の10%以上であること。
- 2 助成金(B)が、スタート助成の場合は1事業あたり10万円以内、ステップアップ助成の場合は1事業あたり30万円以内であること。